

◎日本財託、浴室リフォームプランを開始

日本財託グループはこのほど、ユニットバスの内装リフォームプラン「ふろりノ」を最短2日間の工期と16万円（消費税別）の施工費用で発売。試験運用では築30年の川崎市の賃貸マンションの家賃を相場と比べ3000円高くできたという。

内装をアクセントシートと床のシート張りを一新し、設備はメタル調シャワー付きサーモ水栓、ミラー、ペーパーホルダー、LEDライトに更新する。このほかより大規模な浴室リフォームとして、3点式ユニットバスを独立したシャワーブースとトイレに更新するプランも昨年12月から提案している。20件の実績があり、家賃は相場比で平均9000円弱高まった。

同社の7～9月のワンルームマンション賃貸実績レポートによると、東京23区の平均成約賃料は前年同期比3・2%増の8万1220円、賃料発生までの空室日数は6・9日短い27・4日。閑散期にも関わらず、好調な賃貸需要を受けて貸し手市場の傾向が強まっている。